



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

<http://kyoukita.jp/nonoyama/> mail@ken-nonoyama.com

No.501 2018.11.28

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

生徒児童数の増加による教室不足対策 教育委員会が答弁

## “学校整備を鋭意検討”

北区議会第4回定例会 本田正則議員が代表質問



代表質問する本田正則区議

22日より北区議会第4回定例会が始まりました。初日には、本田正則区議が本会議質問に立ち、人口増にともなう学校整備について区の姿勢を追及。教育委員会は、「学校施設の整備について対応策を示せるよう鋭意検討している」と答えました。

北区の人口は総人口で今後10年間、年少人口（0～14歳）で15年間増加します。日本共産党区議団は、保育園や学童クラブと同様、施設が不足する学校についても人口増にみあう整備・拡充を行うよう求めてきました。

ところが、この間、区の教育委員会は、「学校は足りている」、「学校計でも今後足りなくなることはない」との答弁を繰り返してきました。

本田区議は代表質問で最新の資料を駆使して教室不足の実態を告発、正面から対策を求めました。

これに対し教育委は、「いくつかの学校から将来的な教室不足を不安視する声が届いている」と認め、関係部課での検討を始めていることを明らかにするとともに、今後改定される諸計画で児童生徒数の増加への対策をとると明言しました。

王子5丁目

### 1校分の子どもが増加

王子5丁目の大規模マンション「ザ・ガーデンズ東京王子」(864戸)には0～5歳の子供も430人が入居していることが明らかに。小学校1校分の人数にあたり、数年後には王子小の教室が足りなくなる恐れが。



2019年1月20日(日)

8:00洋服の青山前 8:10七溜商店会入口 8:15志茂駅前

090-2156-3510  
(のの山)まで

参加費 **7,500円**

お申込み  
お問合せは

※定員(45名)になり次第締め切ります。申し込みはお早めに

日本共産党志茂・赤羽後援会 初詣日帰りバス旅行

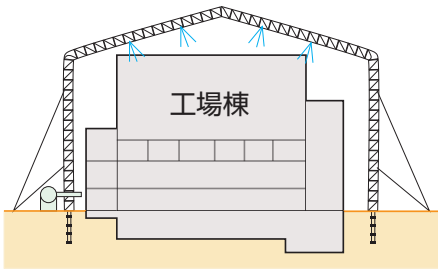
# 佐野厄除け大師と蔵の街とちぎ



## 全覆い仮設テント使用は住民の願い



志茂1丁目の北清掃工場



全覆い仮設テントのイメージ

26日の本会議で公明党の青木博子区議は、北清掃工場建替工事において東京二十三区清掃一部事務組合が「全覆い仮設テントを設置しない」としていることに関し、「テントは使用した方がよいと思うが、物理的に無理であれば、住民への被害が少ないやり方を示してもらう方がよいのでは」などと質疑。これに対し、区が「現段階では（テント不使用も）やむを得ない」と答弁したことを受けて、青木氏は「全覆い仮設テントの使用は不可能であることが明らかになった」などと述べました。

しかし、他区の建替工事では、大田工場を除き全覆い仮設テントが使用されています。北区ではテントをかける上でいくつかの障害があるといいますが、清掃一組も「物理的に不可能」とはしていません。工事までにはまだ3年以上あり、決算特別委員会では私の質疑に、区も「あきらめたわけではない。最後までテント設置を求めていく」と答えていました。

テントの使用は、安全確保を願う周辺住民の強い要望です。引き続き清掃一組にはテントの設置をねばり強く求めていきます。（のの山けん）

### 区議会第4回定例会

### 日本共産党北区議員団の本会議個人質問

## 子どもたちの豊かな育ちの場をめざして

北区が今議会に、来年4月から学童クラブの定員を新たに295人増やす提案をしたことを積極的な姿勢として評価した上で、一学童クラブの規模を国の運営指針で示されている「概ね40人以下」とするよう求めました。また学童クラブ指導員のスキルアップへの支援を求めた質問に、区は「年間を通して研修を実施するとともに、都による研修などへの参加を推進する」と答えました。



さがらとしこ  
区議会議員

## 乳幼児期からすべての人に性の学びを

本来「性」とは生きることそのものであり、小さい頃から自分の身体や心を受け入れ、自分を肯定し、人と人とのより良い関係を築く力を身につける性教育が必要と主張。乳幼児親子に対する性教育や、学校教育の中の包括的性教育を継続的に保障するよう求めました。

区は、都が改定する「性教育の手引き」の内容を十分に理解しながら、適切な性教育の実施に努めると答弁しました。



山崎 たい子  
区議会議員